

【ITリテラシー成熟度モデル】

IT レベル	社員数 の目安	経営課題	ITリテラシー	システム装備	具体的な製品	Office365 領域	Salesforce の領域	サイボウズ の領域
1	1～	最低限のシステム環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの利用</li> <li>・Excelの利用</li> <li>・インターネット環境構築</li> <li>・ドメインの取得</li> <li>・メールの利用</li> <li>・自社Webサイトの構築</li> <li>・セキュリティ対策</li> </ul>	パソコン、オフィス製品、メール、Webサーバ、インターネット、セキュリティサービス	Windows,Office製品, Outlook (Exchange) メール, WordPress, ウイルスバスター	○		
2	1～	事務の効率化及び最低限の数値管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計クラウドサービス(パッケージ)の利用</li> <li>・給与計算クラウドサービス(パッケージ)の利用</li> </ul>	会計クラウドサービス(パッケージ) 給与計算クラウドサービス(パッケージ)	Money Forward、freee			
3	2～	分業及び協業の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Windows ワークグループによるファイル共有</li> </ul>	パソコン	Windows PC	△	△	
4	10～	情報交換の促進と障害対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイルサーバによる文書、データ共有</li> <li>・データバックアップ運用</li> </ul>	ファイルサーバ(NAS)、バックアップシステム	Windows Server OS(NAS), Amazon S3	△	△	
5	10～	ナレッジ共有による組織学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子掲示板を使った社内連絡、ディスカッション</li> </ul>	電子掲示板(グループウェア)	Sharepoint(Office365),サイボウズ	○		○
6	10～	効率的な組織運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュール調整の電子化</li> <li>・会議室予約、備品利用の電子化</li> </ul>	グループウェア	Exchange(Office365),サイボウズ	○		○
7	10～	業務の迅速化、人件費の抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造管理、在庫管理、販売管理のシステム化</li> </ul>	事務支援システム	ERP,Kintone,Force.com,Access,言語開発		○	○
8	5～(営業)	営業力の強化、顧客情報管理強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客管理、営業プロセスのシステム化</li> </ul>	営業支援システム(SFA)	Salesforce		○	
9	50～	ROI最大化のためのKPIの管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ分析による問題の発見と解決</li> </ul>	データウェアハウス及びBIツール	SQL Server,Power BI,Salesforce	○	○	
10	500～	ITを活用した新商品・新サービスの開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計解析による未来予測、最適化</li> </ul>	統計解析システム	SAS,R			